田辺市議会だより

発行 / 田辺市議会 編集 / 広報委員会

令和4年
(2022年)

5 月号

第1回(1月)臨時会
新型コロナ関連予算等議案2件を可決

第2回(3月)定例会
令和4年度田辺市一般会計・特別会計予算などを可決

【目次】

- 主な議案の内容 P 2
- 議決結果、採決賛否一覧 … P 3～4
- 一般質問 P 5～6
- 決議 P 6
- 政務活動費収支報告 P 7
- 第3回(6月)定例会予定ほか … P 8

表紙の写真

山村の維持や林業振興など山村地域における総合的な指針として、「田辺市森づくり構想」を策定しました。構想実現に向け、森林環境譲与税等を活用しながら様々な事業に取り組むこととしており、このうち森林経営管理制度の推進では、森林所有者に代わって間伐を行うなどの森林管理を実施しています。

第1回（1月）臨時会

令和4年第1回（1月）臨時会を1月24日に開催し、新型コロナウイルス感染症対策事業に係る補正予算など、市長提出議案2件をいずれも原案のとおり可決しました。

また、市長専決処分事項1件の報告を受けました。

第2回（3月）定例会

第2回（3月）定例会は、2月28日から3月25日までの26日間の会期で開催し、令和4年度田辺市一般会計・特別会計予算など、市長提出議案45件を全て原案のとおり可決しました。

また、市長専決処分事項1件、令和4年度田辺市土地開発公社の事業の計画についてなど3件の報告を受けたほか、委員会提出議案1件を可決しました。

本定例会では、3月10日及び11日の2日間にわたり、7人の議員が一般質問を行いました。

主な議案の内容

▽第1回（1月）臨時会

補正予算

●議案第2号

一般会計補正予算（第10号）

19億6246万円

・住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業 15億2700万円

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、生活・暮らしの支援として、住民税非課税世帯等に対し、1世帯当たり10万円の臨時特別給付金を給付する。

▽第2回（3月）定例会

現年度補正予算

●議案第2号

一般会計補正予算（第11号）

12億1625万7000円

・ふるさと田辺応援寄付金（歳入）1億1109万3000円

世界遺産（熊野古道）関連事業へ1230件、安心して心豊かに暮らせるまちづくり事業へ1155件など合計7952件の寄附を受け入れる。

・田辺市農業みらい基金の造成

2億円

頂いた御寄附の趣旨に沿い、持続可能な農業の振興及び農業教育に要する資金に充てるため「田辺市農業みらい基金」を設置する。

新年度予算

●議案第27号

一般会計予算

422億9000万円

・田辺湾未来構想策定事業

1060万円

扇ヶ浜エリアとその周辺一帯において、新たなにぎわいと人の流れを創出するため、田辺湾岸エリアの魅力を最大限に活用する未来構想を策定する。

・自治体DXの推進に係る外部人材の活用 1750万円

専門的知見を有する外部人材を活用し、本市における自治体DXの推進に取り組む。

・森林経営管理制度の推進

1億7345万1000円

林業の持続的発展及び森林の有する多面的機能の発揮に資するため、

森林環境譲与税を財源として、森林経営管理法に基づく取組を推進する。

・観光需要分析検討事業

500万円

新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ観光需要の回復に向け、本市を訪れた旅行者の動態を分析し、特徴や課題の抽出を行い、今後の観光施策に活用する。

・授業支援システム及び学習支援システムの導入 660万円
児童・生徒に一人一台配備されているタブレット端末に両システムを導入することで、ICTを活用した学習活動を推進する。

条例

●議案第21号

田辺市特別会計条例の一部改正について

同和对策住宅資金等貸付事業に係る市債の償還が完了することに伴い、田辺市同和对策住宅資金等貸付事業特別会計を廃止する。

議決結果

第1回（1月）臨時会

件 名		議決結果
1 臨議案第1号	工事請負契約の締結について（宮谷線道路災害復旧工事）	原案可決 （全会一致）
1 臨議案第2号	令和3年度田辺市一般会計補正予算（第10号）	

第2回（3月）定例会

件 名		議決結果
2 定議案第1号	田辺市農業みらい基金条例の制定について	原案可決 （全会一致）
2 定議案第2号	令和3年度田辺市一般会計補正予算（第11号）	
2 定議案第3号	令和3年度田辺市国民健康保険事業特別会計補正予算（第5号）	
2 定議案第4号	令和3年度田辺市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	
2 定議案第5号	令和3年度田辺市介護保険特別会計補正予算（第3号）	
2 定議案第6号	権利の放棄について	
2 定議案第7号	権利の放棄について	
2 定議案第8号	令和3年度田辺市同和対策住宅資金等貸付事業特別会計補正予算（第2号）	
2 定議案第9号	令和3年度田辺市診療所事業特別会計補正予算（第2号）	
2 定議案第10号	令和3年度田辺市特定環境保全公共下水道事業会計補正予算（第1号）	
2 定議案第11号	田辺市個人情報保護条例の一部改正について	
2 定議案第12号	田辺市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	
2 定議案第13号	田辺市地方自治法第207条等の規定に基づく実費弁償条例の一部改正について	
2 定議案第14号	田辺市地域保健福祉推進補助金交付審査委員会条例の一部改正について	
2 定議案第15号	田辺市企業立地促進条例の一部改正について	
2 定議案第16号	田辺市都市下水路条例の一部改正について	
2 定議案第17号	田辺市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	
2 定議案第18号	田辺市消防団条例の一部改正について	
2 定議案第19号	田辺市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	
2 定議案第20号	田辺市手数料条例の一部改正について	
2 定議案第21号	田辺市特別会計条例の一部改正について	
2 定議案第22号	市道路線の認定について	
2 定議案第23号	市道路線の変更について	
2 定議案第24号	市道路線の廃止について	
2 定議案第25号	田辺市辺地総合整備計画の変更について	
2 定議案第26号	田辺市過疎地域持続的発展計画の変更について	
2 定議案第27号	令和4年度田辺市一般会計予算	

※議案番号の前の「1臨」は1月臨時会、「2定」は3月定例会を表しています。
 ※議案第〇号は市長提出議案です。

議決結果

第2回（3月）定例会

件 名		議決結果
2定議案第28号	田辺市国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
2定議案第29号	令和4年度田辺市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決 (賛成多数)
2定議案第30号	令和4年度田辺市後期高齢者医療特別会計予算	
2定議案第31号	令和4年度田辺市介護保険特別会計予算	
2定議案第32号	令和4年度田辺市分譲宅地造成事業特別会計予算	原案可決 (全会一致)
2定議案第33号	令和4年度田辺市農業集落排水事業特別会計予算	
2定議案第34号	令和4年度田辺市林業集落排水事業特別会計予算	
2定議案第35号	令和4年度田辺市漁業集落排水事業特別会計予算	
2定議案第36号	令和4年度田辺市戸別排水処理事業特別会計予算	
2定議案第37号	令和4年度田辺市診療所事業特別会計予算	
2定議案第38号	令和4年度田辺市駐車場事業特別会計予算	
2定議案第39号	令和4年度田辺市木材加工事業特別会計予算	
2定議案第40号	田辺市四村川財産区湯峰温泉公衆浴場及び温泉使用条例の一部改正について	
2定議案第41号	令和4年度田辺市四村川財産区特別会計予算	
2定議案第42号	令和4年度田辺市水道事業会計予算	
2定議案第43号	令和4年度田辺市特定環境保全公共下水道事業会計予算	
2定議案第44号	訴えの提起について	
2定議案第45号	令和4年度田辺市一般会計補正予算（第1号）	
2定発議第1号	ロシアによるウクライナ侵略に対して抗議する決議	

※議案番号の前の「2定」は3月定例会を表しています。

※議案第〇号は市長提出議案、発議第〇号は議員・委員会提出議案です。

賛否が分かれた議案	議案の可否	紀新会					公明党			大志会			栄新会		くまのクラブ		清新会		日本共産党		
		安達 克典	市橋 宗行	宮井 章	尾花 功	塚 寿雄	小川 浩樹	加藤 喜則	佐井 昭子	浅山 誠一	尾崎 博文	松上 京子	柳瀬 理孝	北田 健治	安達 幸治	谷 貞見	橘 智史	福榮 浩義	久保 浩二	前田 かよ	
2定議案第27号 令和4年度田辺市一般会計 予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
2定議案第29号 令和4年度田辺市国民健康 保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
2定議案第30号 令和4年度田辺市後期高齢 者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
2定議案第31号 令和4年度田辺市介護保険 特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

【○…賛成 ×…反対】 ※議長（北田健治）は議決に加わらないため斜線としています。

一般質問

※議は議員からの質問・意見、市は市当局の答弁を表しています。

2025年大阪・関西万博を見据えた観光戦略について 浅山誠一議員

議 大阪・関西万博は2025年4月から10月までの開催期間中、2,800万人の来場が見込まれている。既に万博を契機とした取組に動く自治体もあり、本市も早急に万博を見越したシティプロモーションや観光戦略を立てていくことが必要だと考えるが、市の見解は。

市 万博は当地域の魅力を世界へ発信する絶好の機会であると考えている。万博開催に向けて関係各所と連携し、情報発信や誘客プログラムの造成、さらには万博の参加型プログラムへの参画など、当地域への誘客促進事業の構築について今後検討していきたい。

災害等で荒廃した林内の風倒木処理（小規模治山事業）について 安達克典議員

議 風倒木処理を安全に行うため、林道から現場までの仮設道の開設や重機のレンタルに森林環境譲与税を活用し、さらに搬出後の木材をバイオマス等のチップの原料にしてはどうか。また、災害に備え**山腹崩壊防止柵の設置**を含め、早期かつ確実に森林を造成する準備ができないか。

市 風倒木処理など森林整備の適切な実施は、山間地に住む市民の生活環境向上を図るために重要で、**森林環境譲与税**はそのような森林整備にも活用する必要がある。高度で専門的な技術が必要で課題はあるが、**二次災害発生防止**の観点から搬出など**独自の支援策**を今後検討する。

パートナーシップ宣誓制度の導入について 佐井昭子議員

議 昨年6月の質問後も、全国的に導入する自治体が増え、県下では、橋本市が今年の導入決定、和歌山県においても、不利益や不都合は直していききたいと同性カップルの県営住宅入居が認められた。生きる安心でありセーフティーネットとなる制度の導入を本市も進めるべきだと思いがいがか。

市 性的指向や性自認を理由に困難を抱えている当事者の人権を守るため、どのような施策が効果的か、制度化も含め議論してまいりたい。

議 苦しんでおられる方の立場に立って早急に制度を導入してもらいたい。

町内会館、集会所の維持管理について 久保浩二議員

議 旧4町村は、字ごとの世帯数を見ると100軒に満たないところがほとんど。字ごとに町内会館・集会所があるが、現状の維持管理についてどのように把握されているのか。

市 加入世帯数が30に満たない小さな町内会は、会費収入額に占める維持管理費の割合が約58%という結果で、維持管理費が会計の負担になりつつある。

議 現状、維持管理には補助制度がないが、将来的に集落を維持するためにも補助や助成が必要ではないか。

市 維持管理の支援は現段階において考えていない。

議 今後、まちづくりについて議論を深めていきたい。

※編集の方針上、「〜だ」「〜である」といった文体に統一しています。

路線バス上芳養線の地域の実情とニーズに合う運送について 前田かよ議員

議 路線バス上芳養線は平成 29 年以降、路線が変更され田辺西バイパスを通っている。元のルートである国道 42 号芳養松原交差点から明洋交差点の区間には、公民館、JR 芳養駅、病院、日用品店など住民生活に重要な施設が並んでおり、芳養地域の住民から「**行きたい病院に行けない**」等の意見がある。**乗合タクシー導入**も含め、地域ニーズに合った路線に改善されたい。

市 上芳養線が芳養松原地内を通るルートとする場合、既存路線と重複する課題もあるが、地域の意見を伺いながら適切な路線の維持確保に努める方針から、ニーズに合った運行ルートについて検討してまいりたい。

公共施設等のトイレの洋式化について 加藤喜則議員

議 本市では、公園等の公衆トイレは和式が多く、中には老朽化が進み、そうしたトイレを使えない子供たちもいる。市民や観光客の洋式トイレのニーズが高まってきつつある中、今後こうしたトイレの整備方針は。

市 老朽化したトイレは、状態に応じた改修を進めているが、令和 4 年度は、洋式トイレ未整備の一部公衆トイレについて、男女用最低各 1 基の洋式トイレの設置を、また、汚物臭の除去などの臭気対策、便器や配管を保全するための水処理装置の設置などを予定しており、清潔で快適な環境が保てるよう努めてまいりたい。

公用車へのドライブレコーダーの設置について 福榮浩義議員

議 全ての公用車にドライブレコーダーを取り付けることによって、さらなる安全運転意識の向上と、移動する防犯カメラとしての役目を果たすと考えるが、今後の設置についてお伺いしたい。

市 現在、一部の公用車にドライブレコーダーを設置している。これにより職員の安全意識の向上が期待できるほか、記録映像が交通事故原因の特定にもなる。また、防犯カメラとして多くの見守りの目を得られる防犯対策としてのメリットもあることから、基本的に、全公用車への導入を視野に入れ、計画的に取り組んでまいりたい。

第 2 回（3 月）定例会で可決した決議

ロシアによるウクライナ侵略に対して抗議する決議

去る 2 月 24 日、ロシア軍はウクライナへの軍事侵略を開始した。このことは、明らかにロシアによるウクライナへの重大な主権侵害であり、武力行使を禁ずる国際法及び国連憲章に違反するものである。加えて、その武力行使はウクライナの居住地にまで及び、民間人に大きな被害を与えていることから断じて容認できない。ここに田辺市議会は、ロシアによるウクライナへの軍事侵略に対し、厳重に抗議の意を表するとともに、ロシア軍の撤退を強く求める。また、政府においては、ウクライナ国民に寄り添い、あらゆる支援、邦人の確実な保護や我が国への影響対策について万全を尽くされるよう強く要請する。

以上、決議する。

令和 4 年 3 月 10 日

※議は議員からの質問・意見、市は市当局の答弁を表しています。

※編集の方針上、「了」である」といった文体に統一しています。

政務活動費収支報告

《令和3年6月～令和4年3月》

政務活動費は、地方自治法及び田辺市議会政務活動費の交付に関する条例の規定に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、市から市議会の会派に対して交付されるもので、会派の所属議員数に月額2万円を乗じた額が交付されます。

会派の代表者は、政務活動費に係る収支報告書を作成の上、全ての支出について領収書を添付し、提出しなければなりません。また、残余金が生じた場合は市に返還しなければなりません。

令和3年度は、5月に議員改選があったため、改選後の新任期に係る令和3年6月から令和4年3月分の収支報告について、お知らせします。

政務活動費使途内訳【会派別】

(単位：円)

所属会派名		紀新会	公明党	大志会 ※1	栄新会	くまのクラブ
会派人数		5人	3人	3人	2人	2人
収入	交付額	1,000,000	600,000	500,000	400,000	400,000
	預金利息	8	5	2	2	3
	合計	1,000,008	600,005	500,002	400,002	400,003
支出	調査研究費	0	0	0	0	0
	研修費	0	0	0	0	0
	広報費	0	0	0	0	0
	広聴費	0	0	0	0	0
	要請・陳情活動費	0	0	0	0	0
	会議費	0	0	0	0	0
	資料作成費	0	0	0	0	0
	資料購入費	2,970	0	94,412	0	0
	人件費	0	0	0	0	0
	事務所費	0	0	0	0	0
	合計	2,970	0	94,412	0	0
返還額		997,038	600,005	405,590	400,002	400,003

所属会派名		清新会	日本共産党	篤志会 ※2	合計
会派人数		2人	2人	(2人)	19人
収入	交付額	400,000	400,000	200,000	3,900,000
	預金利息	3	1	1	25
	合計	400,003	400,001	200,001	3,900,025
支出	調査研究費	0	6,000	0	6,000
	研修費	0	0	0	0
	広報費	0	348,324	0	348,324
	広聴費	0	0	0	0
	要請・陳情活動費	0	0	0	0
	会議費	0	0	0	0
	資料作成費	0	0	0	0
	資料購入費	0	8,250	3,850	109,482
	人件費	0	0	0	0
	事務所費	0	0	0	0
合計	0	362,574	3,850	463,806	
返還額		400,003	37,427	196,151	3,436,219

※1は、年度途中に異動があった会派
※2は、年度途中に解散した会派

議 会 活 動 日 誌

2月	【22日】議会運営委員会 【24日】新庁舎整備及びまちづくり等特別委員会 【28日】本会議（1日目）
3月	【1日】本会議（2日目） 【3日】産業建設委員会、文教厚生委員会 【4日】総務企画委員会 【10日】本会議（3日目）、議会運営委員会、総務企画委員会、文教厚生委員会、産業建設委員会 【11日】本会議（4日目） 【14日】産業建設委員会、文教厚生委員会 【15日】産業建設委員会、文教厚生委員会 【16日】総務企画委員会 【17日】総務企画委員会 【25日】本会議（5日目）、議会運営委員会、総務企画委員会、産業建設委員会、文教厚生委員会、広報委員会、新庁舎整備及びまちづくり等特別委員会
4月	【14日】広報委員会

議会日程の詳細や市議会だよりの内容等について、ご意見・ご質問等がありましたら、田辺市議会事務局までご連絡ください。

【連絡先】 田辺市議会事務局

〒646-8545 田辺市新屋敷町1

TEL 0739-26-9940（直通）

FAX 0739-25-5579

E-mail:gikai@city.tanabe.lg.jp

田辺市議会ホームページ

<http://www.city.tanabe.lg.jp/gikai/>

◀ こちらからもホームページにアクセスできます

次回の「市議会だよりの」

8月号

（第3回（6月）定例会の報告）

令和4年第3回（6月）定例会の会期日程（予定）

第3回（6月）定例会の会期日程（案）をお知らせします。

日程は諸事情により変更される場合がありますので、恐れ入りますが、傍聴をご希望の場合は、議会事務局まで日時をお問い合わせください。

月	日	会議の内容
6	15	本会議1日目（議案の提案説明）
	24	本会議2日目（一般質問）
	27	本会議3日目（一般質問）
	28	本会議4日目（一般質問、議案に対する質疑及び委員会付託）
	29	常任委員会（付託議案に係る審査）
	30	常任委員会（付託議案に係る審査）
7	6	本会議5日目（委員長報告、議案審議）

※ 本会議の開会予定時刻は、6月15日及び7月6日が午後1時、それ以外は午前10時です。

広報委員会
 委員長 松上京子
 副委員長 前田かよ
 委員 加藤喜則
 谷瀬貞見
 柳瀬孝史
 安達克典

新型コロナウイルス感染症拡大により生活環境が一変した「おうち時間」が定着した「おうち時間」が不要不急の外出は控え、できるだけ自宅を過ごすという状況になり、また、自宅でいかに有意義に過ごすかの意味合いも込められています。そんな中、同世代の8人が2か月に一度、あらかじめ決めておいた1冊の本を読み、その内容を交換し合う「読書会」に参加している。読み交わす本も「おうち時間」の多読、小説、読みやすい時代小説や翻訳小説、ペーパームックを生かして完読する「おうち時間」から、様々な感想が述べられ、大変楽しい時間を過ごしています。その意味のある生活様式が見いだされることを望みます。

編集後記